

WE21ジャパンいずみニュース

発行責任 認定NPO法人WE 21ジャパンいずみ 2026年2月発行
横浜市泉区中田東3-16-4 045-802-0095 <http://we21izumi.a.la9.jp>

2026年
新春号
年2回発行

ボランティア特集

WEショップを支えているボランティアの皆さんの活動をご紹介します！

今更ですが、「WEショップ」ってどんなお店？

WEショップをオープンして27年が経ちました。スタッフとボランティアで運営し、収益金を地域の資源循環の拠点として、また国内外の女性や子どもたちの支援、自然災害の復興支援に充てています。近年では平和活動にも力を入れています。



キャンペーン掲示板



お客さまとの交流



学習会の様子

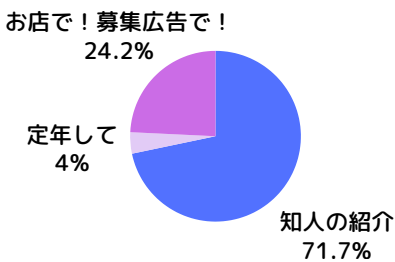
今、時代の流れとともにWEショップは地域の方々の居場所としての役割も担っています。地域の方々の参加型のイベントも企画しています。

また、お店では掲示板やキャンペーン活動を通して社会の中で私たちのできることを発信しています。知ることも大きな支援だと考えているからです。

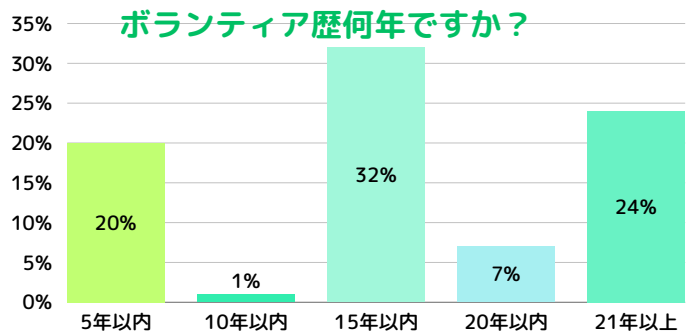
おしえてボランティアさん

WEショップボランティアは、知人の紹介、募集に応募で始まり、皆さん長く続けられます。

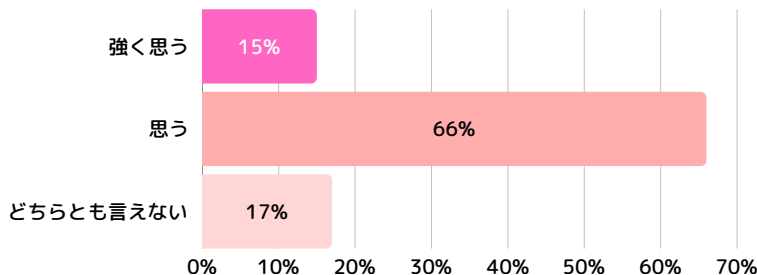
ボランティアをするきっかけは？



ボランティア歴何年ですか？



ボランティア活動はやりがいを感じますか？



ボランティアの皆さんは、お客様との会話や笑顔が活動の支えとなっています。WEショップはワクワク、いきいき、そしてチャレンジの場です。

アンケートによると印象に残っている支援や活動は、やはり東日本震災復興支援キャンペーン、数々の被災地への支援でした。また、フィリピンなどアジアの国々への支援、中学生や小学生との交流、お客さまとの交流イベント、平和活動でした。

ボランティアの皆さんのアンケート結果(回答数41)

ボランティアさんの一日

ボランティアは自分のペースで、無理なく参加できます。

ここでは、10時～14時まで活動したボランティアの一例をご紹介します。

10:00 開店準備

10:30 開店

衣類の寄付品の仕分け

小さなシミも見逃さないように確認しています。状態の良いものは支援という「価値」をつけて販売します。

販売に適さないものは、ナカノ(株)でウエスになります。

11:00 接客とレジ

接客とレジ作業は初めは皆さん緊張されますが、回数を重ねると、自然と会話も弾みスムーズになります。



12:30 雑貨の寄付品を仕分け

状態をチェックし、ピカピカに磨き上げます。ブランドや窯元を調べ価格を決めます。



13:30 店内陳列

お客さまの目線で、より良い商品の陳列を工夫しています。美しく、清潔に店内を保つようこころがけています。



12:00 ランチタイム

お昼の休憩は、情報交換やおしゃべりの花が咲くことも！

14:00 終了

*** やりがいを感じる時はどんな時? ***

- * お客さまに「このお店があって助かります」と言われた時
- * 人とのまじわり (WEの仲間・お客さま)、わたしの居場所です
- * お客様がお店で買った物をアレンジして見せに来てくださったり、おしゃべりしたくなったと寄ってくださったりした時 等々

もったいないをご寄付ください

衣類

婦人服、紳士服
(洗濯済みで、季節のもの)
下着、靴下、パジャマ
(未使用品限定)
子ども服(中田店、萩丸店)

食器・日用雑貨

食器(ヒビ、欠けのないもの)
バッグ(カビ、べたつきのないもの)
タオル、シーツ、ハンカチ(未使用品限定)
アクセサリ、時計、生活雑貨・日用品
文具、手芸用品など

寄付品を販売し
支援につなげます

* 販売に適さずお受けできない物もあります

私たちができることをスタッフ、ボランティア、そしてお客さまとともにWEショップを通して、支援につなげていきたいと思えます。また、ボランティアは随時募集しています。各店にお気軽にご連絡ください。これからもご支援よろしくお願ひします。

